



生活支援コーディネーターの活動を紹介！

生活支援コーディネーターは高齢者のデジタルデバйд解消に取り組んでいます。

デジタルデバйдとは？



インターネットやパソコン、スマートフォンを利用できる人とそうでない人との間に生じる格差のこと。情報格差のことを言う。



スマホ教室



スマホカフェ

デジタルデバйд解消に向け、スマホ教室やスマホカフェ等の支援を行っています。

所沢市でのデジタルデバйд解消についての取り組みをまとめています。

詳しくはこちらから



デジタルデバйд解消の歩み

スマホサポーターの養成

スマホ教室等の参加者に寄り添いながら支援する、スマホサポーターを養成しています。令和6年度には養成講座を2回開催し、新たに18名の方がスマホサポーターとなりました。所沢市内のスマホサポーターは合計43名となっています。



スマホサポーターが活動する様子

地域ケア代表者会議

市内全域でデジタルデバイド解消に取り組めるよう、令和7年1月に市内外の関係者を招いて情報共有を行いました。青梅市のボランティア団体を招き、スマホ教室とスマホカフェの両輪体制での活動について学びました。意見交換の結果、市内で新たにスマホ教室を開催していく見込みとなりました。



地域ケア代表者会議での意見交換



過去のSC通信
はこちらから



SCタイムスも
ご覧ください！



各地域包括支援センターに、生活支援コーディネーターがいます！

より詳しくはこちらから



【発行・問い合わせ先】

所沢市社会福祉協議会 地域福祉推進課 第1層生活支援コーディネーター

電話：04-2925-0041 FAX：04-2925-3419

メール 00411(ゼロゼロヨンイチエル)@toko-shakyo.or.jp

※この事業は所沢市からの委託を受けて所沢市社会福祉協議会が発行しています。